

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書
令和〇〇年〇〇月〇〇日
田辺市消防長 殿
届出者
住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇
氏 名 消防 太郎 印
電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。
記

防火対象物	所在地	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇					
	名称	ショウボウマンション					
	用途	共同住宅					
	構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上 2階 地下 階 床面積 〇〇 m ² 延べ面積 〇〇 m ²					
点検期間		令和〇〇年〇〇月 から令和〇〇年〇〇月まで（ 年 月から 年 月まで）					
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等		消 火 器 点検実施日を記入					
点検票		別添のとおり					
点検者	住 所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇					
	氏 名	消防 太郎					
	点検資格	消防設備士	種 類 等	交付知事	交付年月日	講習受講状況	
			甲・乙 種 類	都道府県	交付番号	受講地	受講年月
		消防設備点検資格者	種 類		交付年月日	再講習受講状況	
			特・第1・第2種		交付番号	受 講 年 月	
	※受付欄		※経過欄			※備考	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 点検者が複数の場合は、別紙に記入し、添付すること。
3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
4 ※印欄は、記入しないこと。
5 点検期間のうち、消防用設備等と同時に特殊消防用設備等を点検する場合、その点検期間を（ ）へ記入すること。

消 火 器 具 点 検 票														
名 称		ショウボウマンション						防 火 管 理 者						
所 在		〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇						立 会 者						
点検種別		機 器 点 検		点検年月日		令和〇〇月〇〇日〇〇 ~ 令和〇〇年〇〇月〇〇日 (点検実施期間を記入してください。)								
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名		TEL						
		消防 太郎				住所								
点 検 項 目				点 検 結 果						措 置 内 容				
				消 火 器 の 種 別									判 定	不 良 内 容
				A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検														
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○						
	設 置 間 隔	○						○						
	適 応 性	○						○						
	耐 震 措 置	/						/						
表 示 ・ 標 識		○						○						
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	①						1	下部に錆付(1階)	取替え済				
	安 全 栓 の 封	○						○						
	安 全 栓	○						○						
	使用済みの表示装置	/						/						
	押し金具・レバー等	○						○						
	キ ャ ッ プ	○						○						
	ホ ー ス	①						1	著しい損傷(2階)	取替え済				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○						
	指 示 圧 力 計	○						○						
	圧 力 調 整 器	/						/						
	安 全 弁	/						/						
	保 持 装 置	/						/						
車 輪 (車 載 式)	/						/							
ガ ス 導 入 管 (車 載 式)	/						/							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具（その 2）

消火器具の内部等・機能	本・体内内容器等	本体容器										
		内筒等										
		液面表示										
	消火剤	性状										
		消火薬剤量										
	加圧用ガス容器											
	カッター・押し金具											
	ホース											
	開閉式ノズル・切替式ノズル											
	指示圧力計											
	使用済みの表示装置											
	圧力調整器											
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)											
	粉上り防止用封板											
	パッキン											
	サイホン管・ガス導入管											
ろ過網												
放射能力												
消火器具の耐圧性能												
簡火用具	外形											
	水量等											
備考	製造年（2000年） 粉末消火器〇〇型											
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名				

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
ABC粉末	4	4	2		2（取替え済）

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 消火器具の種別欄は、該当するものについて記入すること。A は粉末消火器具、B は泡消火器具、C は強化液消火器具、D は二酸化炭素消火器具、E はハロゲン化物消火器具、F は水消火器具をいう。

3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に〇印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。